

私たちは有機農業をどう育てていくのか

農林水産省では「みどりの食料システム戦略」の中で農林水産業・食品産業を持続可能なものに転換するための具体的な数値目標として「2050年までに耕地面積に占める有機農業地を25%（100万ha）に拡大する」としています。

近年、有機農業の取組は増加傾向にあるものの、2020年における耕地面積に占める有機農業地は0.6%（2.52ha）に過ぎず、目標を実現するには、生産者、食品事業者、消費者等がそれぞれの立場で何をすべきかを考えながら、行動する中で今まで以上にさまざまな課題を乗り越えていく必要があると感じています。

そのため、①学校給食等を通じた利用拡大に向けた取組を進めている海外の事例から有機農業普及の方向についてご紹介いただくとともに、②自ら有機農産物を生産しながら学生・地域住民に有機農業を体験していただく活動を続けておられるお話しを伺い、私たちの今後の活動に活かしていきたいと思っております。

NPO法人近畿アグリハイテク 理事長 深見 治一（京都先端科学大学名誉教授）

■講演

フランスの公共調達の取り組みに学ぶ有機農業の普及

愛知学院大学経済学部経済学科教授 関根佳恵 氏

有機農業者・有機農業研究者からのメッセージ

恵泉女学園大学人間社会学部社会園芸学科教授 澤登早苗 氏

■日時： 2023年2月24日（金）
14:00～16:00

■場所： キャンパスプラザ京都 5階 第1講義室
京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939
（Zoomウェビナーでのリモート参加もできます）

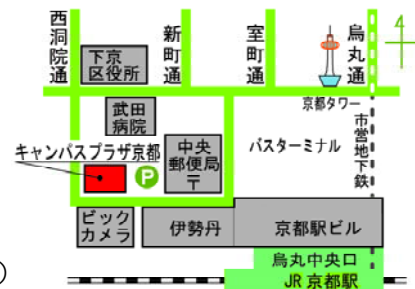
■参加費： 無料（会員以外の方も参加可能です）

■主催： 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室
NPO法人 近畿アグリハイテク
（公社）農林水産・食品産業技術振興協会

※本セミナーは、農林水産省委託事業「『知』の集積による産学連携支援事業」の一環として実施するものです。

※新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から必ずマスクを着用し、手指の消毒についてご協力願います。感染状況によっては、会場の要請に沿った開催、あるいはリモート講演での開催等となる場合があります。

なお、その場合はメール等でお知らせしますので、ご承知おきください。



問い合わせ・申込先

NPO法人近畿アグリハイテク
〒606-0805 京都市左京区下鴨森本町15 (財)生産開発科学研究所内
TEL/FAX 075-711-1248
e-mail:office@kinkiagri.or.jp

申込み

セミナーに参加をご希望される方は、お名前・ご連絡先等必要事項を記入のうえ、メール、郵送、またはファックスにより、令和5年2月14日(火) 必着で上記申込先あてお送り下さい。

※新型コロナウイルス感染防止等、参加希望者の事情にも配慮し、webでの参加も可能とさせていただきます。

その場合は「web参加」と記載いただきメールでお申し込みください。

※郵送、ファックスでお申し込みの方は以下の様式をご利用ください。

ふりがな お名前	ご連絡先 メールアドレス (TEL:FAX)	所属(団体名)又は 住所(市町村名まで結構です)	備考

※お申し込みに係る個人情報につきましては、本セミナー以外では使用いたしません。